

質 問 書 (回 答)

2024 年 2 月 27 日

「エジプト国カイロ地下鉄四号線第一期東西延伸事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS - ランプサム型)」

(公示日:2024 年 2 月 7 日/調達管理番号:23a00137)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号 1~14 は 2/20 に回答済です。第 2 回質問分は通番号 15~18 になります。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	企画競争説明書 11 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【1】本業務に係るプロポーザル作成上の留意点 1.企画・提案に関する留意点	「実施方法及び作業工程を考案し、…」とありますが、調査開始時に迅速に当地でのセキュリティクリアランスの取得が必須と考えます。特にフィールドでの現地調査並びに NAT 以外の関係機関、特に MOH や EEAA との会議を行う上で必須となり、これがクリティカルになる恐れがあります。貴機構でのセキュリティクリアランス取得に関する段取りや見込みについてお考えをお聞かせいただけないでしょうか。 また、セキュリティクリアランス取得に時間を要する場合、貴機構を通して実施機関から資料や情報を収集させていただくことは可能でしょうか。	NATとは、セキュリティクリアランスについて、依頼後最長 2 か月以内に実施する点を合意しています。またもしクリアランスが遅れた場合は、事務所を通じNATからの情報収集も可能です。
2	企画競争説明書 14 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 3 条 実施方針及び留意事項 (2)参考資料 ②配布資料	「コンサルティング・サービスの TOR」(配布資料)との記載がありますが、本延伸事業のコンサルティング・サービスの TOR がすでに作成されているとの理解でよろしいでしょうか。	こちらに記載している「コンサルティング・サービスの TOR」(配布資料)は、本事業に特化した TOR ということではなく、あくまで JICA が受注者に配布する TOR に関する説明資料となります。

3	<p>企画競争説明書 15 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 3 条 実施方針及び留意事項 (5)関連調査等から得られる情報のレビュー及び活用</p>	<p>交通需要予測並びに経済・財務分析で必須となる既存調査での交通需要予測モデル及びデータベースを提供いただくことは可能でしょうか(「エジプト国 カイロ地下鉄四号線整備事業準備調査」(2010 年)で用いられたデータ一式)。</p>	<p>可能な見込です。詳細は契約後にご案内します。</p>
4	<p>企画競争説明書 15 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 3 条 実施方針及び留意事項 (5)関連調査等から得られる情報のレビュー及び活用</p>	<p>関連資料として「エジプト国 カイロ地下鉄四号線整備事業準備調査」(2010 年)を配布いただきましたが、本延伸事業に係る既存 FS および既存実地調査(交通調査、自然条件調査、支障物調査、環境社会調査等)は西側・東側延伸区間において実施されていないとの理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>はい、実施されておりません。</p>
5	<p>企画競争説明書 18 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 3 条 実施方針及び留意事項 (15)ニューカイロ市から新首都空港への軌道モデル</p>	<p>「軌道モデル」はスラブ軌道やバラスト軌道などの「軌道構造」を指しますでしょうか。もしくは、第 3 軌条や LRT などの「鉄道システム」を指しますでしょうか。 「軌道モデル」の言葉の具体的な定義をご提示いただけますでしょうか。</p>	<p>お問い合わせの「軌道モデル」とは、地下鉄・LRT・モノレール・新交通システム等の鉄道システムとお考え下さい。本項の趣旨は、建設中の地下鉄 4 号線との直通運転にとらわれず、ニューカイロ市～新首都空港間の輸送需要に最も適した鉄道システムをご検討・ご提案いただきたいというものです。</p>
6	<p>企画競争説明書 19 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 3 条 実施方針及び留意事項</p>	<p>エジプト側の状況を鑑みるとエキナカ等の非運賃収入事業のイメージは沸きますが、駅前や沿線開発による不動産収入、ラストワンマイルにおける事業は NAT の管轄外であり、特に不動産事業においては MOH 主管事業になるとの理解です。この辺に関して、</p>	<p>現在、JICA は MOH 傘下の GOPP (国土開発計画庁) と大カイロ都市圏及び周辺地域の運輸交通インフラ整備戦略の策定支援を予定しています。</p>

	<p>事項 (18) 収支採算性及び事業 収益向上に係る取り組みの 検討</p>	<p>日本や他国の事例に基づく提案が現地から求められているとの 理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>同案件で策定される戦略においても メトロ沿線や各駅候補地における余 地の活用、ポテンシャルの向上提案 は重要であり、この実施には MOT と MOH の連携が重要となります。 JICA が包括的に、日本の強みである 沿線開発に係る提案を行うことで、日 本との事業実施の魅力を高めるとい う趣旨で本点を入れています。</p>
7	<p>企画競争説明書 21 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 4 条 業務の内容 (4) ルート案の検討</p>	<p>①交通機関別需要分担予測(現況再現を含む)は、東西の延伸 区間のコリドー(回廊)における交通量の実測値(または既存資 料)と推計値に対して現況再現(確認)を行うという理解で正しいで しょうか。</p>	<p>お問い合わせのご理解で問題ござい ません。</p>
8	<p>企画競争説明書 33 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 4 条 業務の内容 (12) 概略設計 ⑩完成予想図(CIM/BIM を 活用した CG 等)</p>	<p>ナレーション・字幕付き動画(10~15 分程度)は国内再委託の上、 再委託の経費は、別見積りとして認めていただけるとの理解でよ ろしいでしょうか。また、定額金額つきご教示いただけますでし ょうか。 か</p>	<p>再度検討した結果、短期間の調査で あることを鑑み、本動画作成は契約 内容に含めないことにしました。つき ましては、第 4 条(12)「⑩完成予想 図(CIM/BIM を活用した CG 等)」は以 下のとおり修正します。 【修正後】 ⑩完成予想図(CIM/BIM を活用した CG 等) 3 次元モデルを含む CIM/BIM を活用 する等して、完成予想図を複数箇所 作成する。</p>

			なお、上限額及び定額計上額に変更はございません。
9	<p>企画競争説明書 44 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 5 条 成果品 及び 企画競争説明書 54 頁 第 3 章プロポーザル作成に係る留意事項 2. 業務実施上の条件 (1)業務工程</p>	<p>ドラフト・ファイナル・レポート(DFR)の提出期限は p.44 に記載の 2025 年 3 月 30 日でしょうか。もしくは p.54 に記載の 2025 年 5 月 30 日でしょうか。 p.44 と p.54 で提出期限の日にちが異なるため、どちらが正しいか、ご確認いただけますでしょうか。</p>	<p>失礼致しました。正しくは 2025 年 3 月 30 日です。</p>
10	<p>企画競争説明書 44 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 5 条 成果品</p>	<p>環境社会配慮のみインテリム・レポートの提出が早いですが、その時点で机上調査で得ている情報をまとめるという理解でよろしいでしょうか。 また第 1 回目の助言委員会の開催はいつ頃を想定していますか。</p>	<p>環境社会配慮のインテリム・レポート(スコーピング資料含む)(2024 年 6 月 30 日提出)についてはご理解のとおりです。 第 1 回目(スコーピング段階)の助言委員会(全体会合)の開催は 9 月を想定しています。</p>
11	<p>企画競争説明書 44 頁 第 2 章 特記仕様書(案) 【2】特記仕様書(案) 第 5 条 成果品</p>	<p>インテリム・レポート、ドラフト・ファイナル・レポート及びファイナル・レポートにおいて、英語だけではなく、日本語での作成も求められておりますが、和文英文両方を作成する場合作業負担が非常に大きくなります。そのため、上記レポートに関しまして、英文のみの提出をお願いできますでしょうか。 弊社が過去に従事した貴機構の案件においては、和文の作成は</p>	<p>ご質問を踏まえ、インテリム・レポート、ドラフト・ファイナル・レポート及びファイナル・レポートは英文のみの作成とし、和文はファイナル・レポートの要約版のみとします。</p>

		<p>ファイナル・レポートの要約のみ求められており、それ以外は全て英文で作成しております。</p>	
<p>12</p> <p>企画競争説明書 52 頁 別紙 1 3. 事業概要</p>	<p>事業対象区間</p> <p>西延伸：赤線、東延伸：赤線、赤点線 1号線：橙色、2号線：緑色、3号線：水色、6号線：青色、Light Rail Transit (LRT):白点線、モノレール：黄色点線 (出典：Google map、NAT 提供地図)</p>	<p>上図は先方機関の最新の意向が反映された路線計画図と理解しておりますが、東側延伸路線案は新空港駅において LRT と接続が想定されており、西側延伸箇所においてはハダエック・オクトーバー・シティ駅(LRT)までの接続が想定されていると見受けられます。先方機関は、建設予定の新幹線等との接続性よりも、LRT との接続性をより重視しているとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>分かりづらく恐縮ですが、上の白点線は LRT ですが、下の若干太めの白点線は高速鉄道となります。 西延伸について、NAT としてはエル・アシュガル駅からエル・ファルドス・シティ駅までの延伸を想定しているものの、これでは高速鉄道との接続性が失われるため、ハダエック・オクトーバー・シティまでの延伸が望ましいのではと考えるところですが、こちらについては調査を通じて確認・提案頂く想定です。</p>
<p>13</p> <p>企画競争説明書 54 頁 第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 2. 業務実施上の条件</p>		<p>貴機構によるファクト・ファインディング・ミッションやアプレイザルの時期をご教示いただけますでしょうか。</p>	<p>ファクト・ファインディング・ミッションは調査進捗を踏まえて検討しますが、アプレイザルは 2025 年 7 月を想定しています。</p>

	(1)業務工程		
14	企画競争説明書 59 頁 第 3 章 プロポーザル作成に係る留意事項 4. 見積書作成にかかる留意事項 (10)その他留意事項	「エジプト国内における宿泊については安全管理対策上の理由から JICA が宿泊先を指定する」と記載がありますが、指定宿泊先ホテルをご教示いただけますでしょうか。	ホテルについては、一か所の指定ではなく、事務局が推奨するホテルの中から選んでいただく想定です。
15 (追加)	企画競争説明書 2 頁 第1章 企画競争の手続き 3.(5) ランプサム(一括確定額請負)型	本案件は「ランプサム(一括確定額請負)型」と記載がございますが、契約は①実費精算を含む契約でしょうか。②ランプサム金額のみの契約でしょうか。	本案件の契約は①実費精算を含むランプサム型契約です。 価格競争にかけた費目はランプサム金額分として精算しますが、それ以外の経費については、内容や金額の確度を踏まえて、ランプサムとするか実費精算とするかを定めることとなります。
16 (追加)	企画競争説明書 36 頁 第2章 特記仕様書(案) 第 4 条 業務の内容 (15)事業費の積算 ④直接工事費・諸経費の内訳の整理	直接工事費の内訳(Bill of Quantity: BQ)の注釈 9 が記載されていないようでした。ご教示いただけますでしょうか。	失礼しました。以下追記します。 注釈 9: 直接工事費の内訳(Bill of Quantity: BQ)は、予備/基本設計レベル(百番台)と同等以上に細分化すること。
17 (追加)	企画競争説明書 50 頁 別紙 1 3.(1)事業概要 ②事業内容	東区間の土木・建築工事につき、約 60km(エル・フスタット駅～(ニューカイロ市経由)～新首都空港(新行政首都内))と記載がございますが、東区間の延伸は LRT の Capital Airport 駅まででしょうか。もしくは新首都空港の空港ターミナルまででしょうか。	NATからは新首都空港とのみ言及されており、詳細は調査を通じて確認する必要があります。 新行政首都にある LRT の駅等への

	ア) 本体工事 b) 土木・建築工事	また、新行政首都にある LRT の駅等への延伸は検討する必要があるでしょうか。	延伸については、現時点では NAT からそのような要望は聞いておりません。
18 (追加)	企画競争説明書 59 頁 第 3 章 プロポーザル作成 に係る留意事項 4. 見積書作成にかかる留意事項 (10) その他留意事項	貴機構の指定宿泊先ホテルが複数ある旨、ご回答いただきありがとうございます。 実施機関 NAT がすでに新行政首都に移転しているため、交通渋滞回避のため、カイロ中心部ではなく、New Cairo で業務、宿泊を行うことも検討しておりますが、New Cairo にも指定宿泊先ホテルはございますでしょうか。	利用機会がかなり限られているエリアゆえ、安全面での観点でニューカイロでの宿泊先ホテルは特段指定しておりませんが、調査開始までに可能な限り推奨するホテルをご紹介できればと考えています。

以上